

プロジェクトの主な活動

① 社会保険業務(社会保険適用、保険料徴収および給付など)に関する業務改善マニュアルの策定

社会保険業務を改善することと事務所の利用やすさ、満足度を高めることで加入者・受給者にもっと寄り添った社会保険の組織を目指し、業務効率を上げる。



接遇向上手法短期専門家による研修

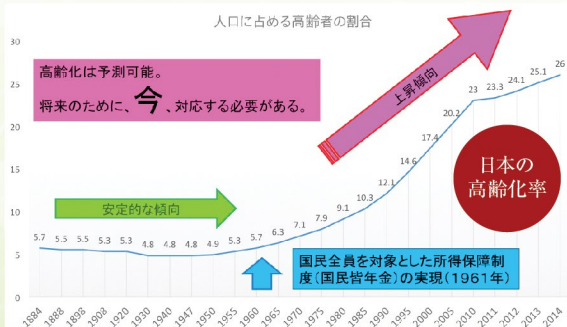
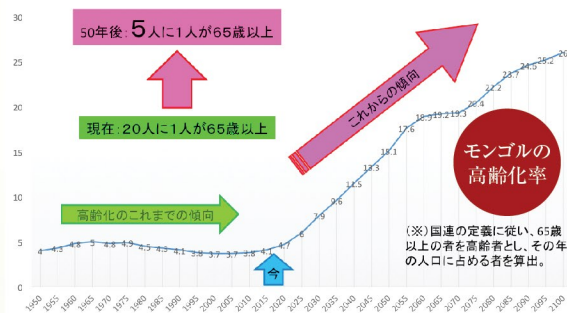


社会保険事務所でのお客様満足度調査アンケート調査の実施

プロジェクトの背景

50年後の国の経済状況は分からなくとも、これまでの出生率の推移などから、将来の年齢別人口がどのようになるかは予測できる。

- 今は若者が人口の多くを占めるモンゴルでも、50年後、100年後には日本がたどってきたように高齢化が進む
- その将来に備えるために、モンゴルにおいて今から年金制度について様々な対応を始める必要がある!



プロジェクト公式Facebookページ:(日本語・モンゴル語で発信)
<https://www.facebook.com/JICASocialInsuranceProject/>

JICAプロジェクトホームページ:
 (プロジェクトニュースレターもここからご覧いただけます)
<http://www.jica.go.jp/project/mongolia/014/index.html>

住所 : Khuulichid Street, Chingeltei District,
 Ulaanbaatar 15160
 モンゴル医療・社会保険庁内 6階 602号室
 電話(FAX)番号 : (+976)-11-325125

社会保険実施能力強化プロジェクト(SINRAI)



社会保険実施能力強化(SINRAI)プロジェクトとは?

モンゴルにおける社会保険庁の社会保険適用、保険料の徴収および給付に関する能力の強化を目的とし、JICA、労働・社会保障省、社会保険庁が協力し、実施している技術協力プロジェクト。(通称:SINRAIプロジェクト)

実施期間 : 2016年5月~2020年5月(4年間)
 相手国機関 : 労働・社会保障省、社会保険庁

プロジェクトが目指す成果

目標：社会保険庁の社会保険適用、保険料徴収および給付に関する能力が強化される。



- ① 社会保険業務(社会保険適用、保険料徴収および給付など)に関する業務改善マニュアルの策定
- ② 社会保険業務にかかる研修体系の整備
- ③ 社会保険にかかる政策や実施における国民への広報・周知能力の向上



プロジェクトの主な活動

② 社会保険業務にかかる研修体系の整備

社会保険業務を適切に行うことができる職員の研修制度を整備することにより、加入者・受給者からの期待に、より応えられる組織を目指す。

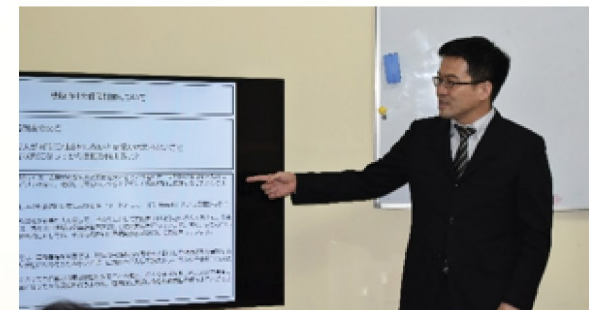


- 研修開発ガイドラインおよび研修講師養成短期専門家による研修(研修ニーズの把握、研修カリキュラム等の作成にかかる研修や、研修を実施する職員への実践を交えた研修)

プロジェクトの主な活動

③ 社会保険にかかる政策や実施における国民への広報・周知能力の向上

持続的な社会保険システムの構築とその広報により、年金保険への信頼度が高まり、加入率促進を目指す。



- 年金数理の短期専門家による研修(モンゴルの公務員に、科学的な方法かつ長期的な観点から年金制度や政策を立案する能力を身につけてもらうための研修)
- 国立社会保障・人口問題研究所での年金長期研究(モンゴルの将来推計を作成し、政策策定に生かすための研究。)
- 年金保険の加入の意義、モンゴルにおける将来の人口構成の変化に応じた、持続的な年金システムの構築の重要性について政府および国民の理解を高める活動(年金保険加入の重要性について新聞やインターネットなどのメディアを通して発信するほか、団体や大学などにおける講演活動を実施。)

